

としょかん☆NEWS



2025年 10月31日発行

発行：学校図書館司書 佐藤

10・11月号

どんな秋をお過ごですか！？

ハロウィンが終わったらあっという間に本格的な秋から冬になります。あたたかい部屋でスマホではなくて、読書もいいものですよ。目と心を休めるためにもちょっとした時間に読書をしてみてはいかがでしょうか？

目覚めの10分、深呼吸の10分

めぐ中では、
12月に読書週間を
予定しています。

今年の読書週間のテーマは、「**こころとあたまの深呼吸**」です。
さまざまなことが起きている毎日、皆さんも日々息が詰まることがあるでしょう。そんな時は、本を開いて深呼吸してみては！？
朝読書の10分をそんな「深呼吸」の時間にしてみてください。



司書も4月から朝読書の時間に学校図書館で読書をしています。本に関わる仕事をしていても、新刊の情報調査や本の発注、展示コーナーの表示を作るなど、日常の仕事はほとんどがパソコンを使用しています。(もちろんパソコンを使用しない仕事もありますが)そのため、朝の10分だけでも集中して読書をしようと心がけています。10分なんて短いんじゃ・・・いやいや、塵も積もれば山となる(意味が分からない人は調べてみよう)ここで司書が朝読書で読んだ(読み切った)本を紹介しましょう。(めぐ中にあり)

1、君を守ろうとする猫の話
著：夏川 草介
913 ナ

本好き図書館好きの女子中学生は1匹の話す猫と出会う。図書館の中の光る道をたどった先には本に関わる様々な者たちがいて…！？

1、読み進めると有名な作品が文章に出てきて、「これ知ってる！」と思うかも！？

気になる

2、汝、星のごとく
著：凪良 ゆう
913 ナ

ある島に住んでいる高校生の暁海と櫂。閉鎖された日常の中で二人は出会う。すれ違いの中で成長しつつも様々なできごとが起こる。

2、読み手の年齢によって感じ方が変わる物語かもしれません。物語中に出てくる一文に、はっとさせられることも司書は多くありました。最近、文庫版出ましたね。

3、十二国記 月の影影の海
著：小野 不由美
913 オ

生まれつき赤毛の陽子は現代では普通の高校生として生活をしていたが、あることがきっかけで異世界に飛ばされる。ここから陽子がひとつの国の王になるまでの物語が始まる。

③かなり昔の本ですが、今異世界ものよりしっかりした人間関係が描かれています。上下ですが、上だけではなく下まで読んで欲しい小説です。

※裏面に連絡あり



学校図書館内展示コーナー紹介

みんなのためのバリアフリー図書

この世界にはいろいろな人がいて、いろいろな人たちへも読書を楽しんでもらうための本がたくさんあります。

ブックレストラン～おいしい読書～

食がテーマの本を展示しています。色々な秋のひとつに食欲の秋もあるかと思います。読んだらお腹が空く1冊みつけてみませんか！？

大切な連絡

この作業が終わったら、本格的に長期未返却者への連絡をしていきます。いないとは思いますが、夏休み前に借りた本をまだ返していない人などはいませんか？
お早めにご返却を。

蔵書点検が11月6日(木)にあります。

※蔵書点検(ぞうしょてんけん)とは？

→本がちゃんとあるべきところにあるか、今借りられているか1冊ずつ確認する作業のことです。

この作業のため、11月6日(木)は学校図書館には入ることができないので注意してください。貸出や返却などもできません。この期間返却する本はブックポストにお願いします。この日の前に5冊借りたい人はしっかり借りてくれると助かります。

※7日に作業が延長することになったら校内放送で連絡します

学校図書館のパソコンの入替

(システム更新)があります。

11月22日(土)～12月1日(月)

この期間は学校図書館での貸出はできません。読むだけになります。ちなみに市立図書館も休館になりますのでご注意ください。

再掲！ビニール袋あります！

ひとりひとりの意識でみんなの本を守りましょうね！ご協力をお願いします。

雪や雨が降りやすくなる時期です。本を持ち帰る時に濡れる心配がある時には学校図書館にビニール袋がありますので、ぜひ利用してください。また、リュックやサブバックに入らない時にも司書にお声がけください。

本が濡れて読めなくなると、最悪、弁償ということもありますので、お気軽にどうぞ！